

9月2日（体育祭開会式）

希繫（きずな）

お盆明けから梅雨に戻ったような天気が続き、なかなかグラウンドで練習できずモヤモヤしていたことと思います。今年の体育祭はいつ開催できるのだろうかとかヤキモキしましたが、みんなの入場行進の元気な姿を見て、大きな掛け声を聞いて、晴れ晴れとスッキリしました。会場にお越しの皆様、そして生徒の皆さん、おはようございます。ご来賓の皆様方、保護者、ご家族の皆様方、早朝からご来場くださり誠にありがとうございます。

さて、4冠に向けた戦いが始まります。これまで積み重ねてきた練習は、自分のためでもあり、ブロックのためでもあります。ご観覧くださっている保護者やご家族、また地域のみなさんのためでもあります。どうか、みんなの元気一杯の姿を、日頃お世話になり、支えていただいている皆さんに見せてください。見ている私たちもみんなから沢山の元気をもらいたいと思います。

今年の体育祭のテーマは「希繫」です。「きずな」という字は、希望を繋ぐという字をあてています。本校の体育祭は昭和26年に第1回が開催されています。当時は、今の体育館があるところに狭い運動場がありました。そこに一周120M程のトラックをつくり実施されています。当時は、地区の対抗戦で、加津佐地区、口之津地区、汽車通地区、バス通地区で争ったそうです。そこから多くの先輩たちが繋いできた希望のバトンが、今、69番目となるみんなに渡されました。69回目の主役はみんなです。腹の底から、また体一杯に青春を謳歌してください。

各ブロック長からみんなへメッセージを書いてもらいました。最後に、紹介して挨拶を終わりたいと思います。

赤組ブロック長 宮野 彪芽 君

赤組のみんなへ。私はブロック長をしていて、前に出てみんなに話をしている時、みんなをまとめている時、自分の仕事をしている時、自分はブロック長としてしっかりやれているか不安になります。ですが、不満も言わず、しっかりついてきてくれる団員には言葉では表すことができないほど感謝しています。頼りないブロック長ではありますが、最後の笑顔まで、よろしくお願いします。

青組ブロック長 渡部 恵 君

青組のみんなへ。最初の方は効率が悪くて、いろいろな事に迷惑をかけてきたけど、最後までついてきてくれてありがとうございます。1、2年生は体育祭練習と部活があり疲労があったと思いますが、それでも大きな声で応援練習を一生懸命にしてくれて、本当にありがとう。やればできるそれが青組です。最後に勝つのは青組、笑うのは青組、4冠取るのは青組、令和最初の体育祭、青組全員で思いっきり楽しみましょう。

黄組ブロック長 嶋田 希海香さん

黄ブロックのみんなへ。マイペースでいつもヘラヘラしているけど、ついてきてくれてありがとう！正直、「こいつが団長かよ」とか言われたりするんじゃないかと思っていたけど、良かった。ダンスも応援リーダーと二人で「こういうのがいいんじゃない？」なんてことを話し合いながら考えました。そのあとも3年生の意見を取り入れて出来たものなので、みんな楽しく踊ってくれたらうれしいなと思います。3年生は毎日残って衣装や小物などを作ってくれてありがとう！あとは楽しむだけやね。顔晴るぞー！

今日は秋晴れとは言えませんが、絶好の体育祭日和です。笑顔溢れる楽しい一日にしましょう。